



体育科学校課題研究（令和2年度）

できる喜びを味わい、主体的に学習する児童の育成
～児童が互いに学び合う体育授業を通して～



坂戸市立勝呂小学校

研究の概要 3年間の主な活動

平成30年度

- 体育授業の進め方
- 体育倉庫の整備
- 器械運動の技能系統表作成
- 勝呂小学校体育モデルの構築

- 全学年による授業公開と全体会
- 体育チャレンジの作成
- 児童のアンケート集約
- 授業ダイジェストの作成

令和元年度

- 示範授業（埼玉大学附属小 森田先生）
- 体育倉庫・体育コーナーの整備
- 学習カードの作成

- 全学年による授業公開と全体会
- 授業ダイジェストの作成
- 学びの段階表の作成

令和2年度

できる喜びを味わい、主体的に学習する児童の育成
～児童が互いに学び合う体育授業を通して～

児童が自分の課題に主体的に取り組むように、友達との学び合いを大切にさせながら発達段階に応じた指導を行えば、運動の技能と体力が向上し、できる喜びを実感することができるだろう。

- 教師行動に重点を置いた授業展開
- 一人1授業公開による授業力向上
- 自主研修会と体育だよりの発行による指導力の向上

①体育の授業の充実

○目指す授業の共有 「やって楽しく わかって できる」（関わってできる）授業

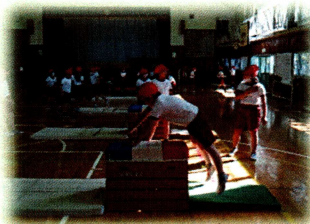
☆「やって楽しく」…児童が体育授業を楽しむために教師が必要なこと

- ・場の設定
- ・ルール作り
- ・教材教具の工夫
- ・笑顔（肯定的な言葉かけ）



☆「わかって」…児童がわかるために必要なこと

- ・技のコツを知ること
- ・演示 示範をすること
- ・仲間との関わり



☆「できる」…児童ができるようになるために必要なこと

- ・やさしい場の設定
- ・時間と回数の確保
- ・挑戦を見届ける

「やさしい」の視点

- ・やることの明確化
- ・教材・教具の工夫
- ・挑戦する時間と回数の保障
- ・考えて、理解してチャレンジする時間の確保

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を優先にしながら、年間指導計画を見直し、段階を追って順次指導内容を修正した。今年度は一人一回の授業公開を行った。器械運動だけでなく、ボール運動なども行い、学年によって様々な単元を行ってきた。指導案検討と授業後の協議会を行い、さらに授業力の向上に向け取り組みを進めてきた。



②環境の整備

○体育倉庫の整理・整頓

用具を精査し、足りないものを購入したり、備品の出し入れをスムーズに行えるように配置したりして、授業での学習従事量の確保へとつなげた。

○学習カード置き場の設定

体育館に入ると水筒や学習カードを決められた場所に置き、いつでもどの学級でも取り組めるようにし、授業の効率化を図った。

○用具の可視化

跳び箱に色をつけて、着手等の目印にした。指導するポイント・技能のコツを児童にとって分かりやすくする工夫をした。



③家庭との連携

○体育チャレンジの推進

毎日の運動習慣として取り組んできた。「ブリッジ」「かえる倒立」などに加え、「かえるの足打ち」「アンテナ」など、基礎感覚づくりとなる技に挑戦した。授業ではその成果が表れ、多くの児童ができるようになってきている。また、そのできばえを運動会でそろって披露することもできた。

④体育研究だよりの発行と自主研修会の実施

体育研究だよりの発行（各行事、単元前、運動技能のポイント等）、自主研修会の開催（鉄棒運動の補助・感覚作りの運動の進め方、ベースボール型の指導法等）を通して教師の指導力の向上と、授業の進め方の共通理解を図った。



令和2年度 研究のあしあと

研修日	研修の内容
令和2年 4月10日(金)	研究推進委員会(今年度の取り組みと流れについて)
4月16日(木)	校内研究①…研究主題・仮説の確認、研究組織の提案、授業の予定の確認
5月7日(木)	校内研究②…研究組織・授業単元の決定
6月22日(月)	校内研究③…目指す児童、教師の姿の共有化
7月13日(月)	校内研究④…1学期の授業の振り返り
8月31日(月)	校内研究⑤…研究の進め方、指導案検討、部会作業
10月5日(月)	学校課題研修…西部教育事務所学校支援訪問 西部教育事務所 教育支援担当 指導主事 東海林 大 先生
10月6日(火)	4年2組 森山教諭 授業公開 器械運動「跳び箱運動」
10月8日(木)	4年3組 大島教諭 授業公開 器械運動「跳び箱運動」
10月13日(火)	自主研修会「ベースボール型の指導法について」(実技)
10月14日(水)	4年1組 関口教諭 ブロック研修 器械運動「跳び箱運動」
10月26日(月)	校内研究⑥…部会作業
10月27日(火)	2年3組 田畑教諭 授業公開 ゲーム「ボール蹴りゲーム」
10月28日(水)	1年3組 吉田教諭 ブロック研修 ゲーム「ボール蹴りゲーム」
10月30日(金)	5年1組 清水教諭 授業公開 器械運動「マット運動」
11月6日(金)	2年2組 須田教諭 授業公開 ゲーム「ボールけりゲーム」
11月10日(火)	5年2組 菊地教諭 小学校体育授業研究会 器械運動「マット運動」 東松山市立新明小学校 校長 鷲巣 明喜 先生、坂戸市小体連の先生方
11月18日(水)	2年1組 大野教諭 ゲーム「ボール蹴りゲーム」 5年2組 菊地教諭 器械運動「マット運動」 国土舘大学 細越 淳二 先生
11月25日(火)	自主研修会「鉄棒運動の指導法について」(実技)
令和3年 1月20日(火)	3年1組 笹山教諭 授業公開 ゲーム「ラインサッカー」
1月21日(水)	3年2組 中村教諭 授業公開 ゲーム「ラインサッカー」
1月25日(月)	3年3組 小林教諭 学び合い研修会 ゲーム「ラインサッカー」 埼玉学びの会 代表 根岸 康雄 先生
2月16日(火)	6年1組 大坪教諭 授業公開 器械運動「跳び箱運動」 6年3組 吉田教諭 授業公開 器械運動「跳び箱運動」
2月18日(木)	6年2組 福島教諭 ブロック研修 器械運動「跳び箱運動」
2月24日(木)	校内研究⑦…研究のまとめ(学年、部会作業)
3月4日(木)	1年1組 篠村教諭 授業公開 ゲーム「ボール運び鬼」
3月5日(金)	1年2組 小野教諭 授業公開 ゲーム「ボール運び鬼」
3月12日(金)	校内研究⑧…研究紀要の資料確認等
3月15日(月)	校内研究⑨…研究紀要完成、配付

令和2年度 校内研究 成果と課題

1 今年度の成果

- 授業モデル構築への進捗が図られ、本校の体育授業としての指導方略をある程度整えることができた。
- 教職員の同僚性が高まり、授業の進め方や教材教具について、情報の共有化を図ることができた。
- 細越先生に「小さじ一杯の工夫を」とご指導いただき、それを受けて教職員が子どものも学びを支えるために、用具やコートなどを工夫した授業を行うことが多くなった。
- 教師行動に視点を置いたことで、教師がどのように動くか、どこで学びを見届けるか、いつ言葉かけをするかを意識して授業に臨むようになり、他の教科の実践でも生かされるようになってきた。
- 教職員が一丸となって学校課題研究に取り組み、日々の悩みや授業の進め方などを気軽に相談する雰囲気が出た。

2 今後の課題

- △新型コロナウイルス感染症対策のため、制限のある中での学習活動となり、新しい生活習慣に伴う教師行動、授業展開を模索し続けることが課題である。
- △未実施の単元もあるため、様々な単元を通して授業改善をしていきたい。

〈ご指導いただいた先生方〉

西部教育事務所 教育支援担当 指導主事 東海林 大 先生
東松山市立新明小学校 校長 鷲巣 明喜 先生
国土舘大学 文学部 教授 細越 淳二 先生
埼玉学びの会 代表 根岸 康雄 先生
坂戸市教育委員会の先生方

〈研究に携わった本校職員〉

小林 正明	中島 大輔	菊地 隆志	篠村 直美	小野 春美
吉田恭美子	大野 仁博	須田 妃子	田畑 明美	笹山 香織
中村 珠己	小林 直暉	関口 哲	森山 典子	大島 祐花
清水 岳	菊地 直樹	伊藤 幹人	大坪 三紗	吉田 彩華
福島 修嗣	村上かやの	高橋 佐和	黒坂 弘	高沢めぐみ
田代 淳子	内田 隆	太田 正久	栗林 浩壮	
蓑原 聡美	荘 聡子	福壽 美歩	大林 昌子	石間戸彩香
刈谷 優花				